

令和7年度

くりはし

久喜市立栗橋小学校

自然体験

第5学年



特色

- 地域の農家の方々による御協力のもと、長年継続して実施されている本校の伝統的な体験活動です。春の田植えから秋の稲刈りまで、年間を通した一連の米作りを自分たちの手で体験している。
- 収穫後には、地域の方々にお手伝いいただきながら、おにぎり、赤飯、餅つきなどの調理実習も行いました。土に触れ、地域の方々と交流しながら「食」の循環を五感で学ぶカリキュラムとなっている。

児童の感想

- 泥の中に足を入れた時はびっくりしたけれど、一苗ずつ丁寧に植えるのは楽しかったです。農家の方のすごさが分かりました。
- いつも食べているお米が、こんなにたくさんの手間をかけて作られていると知って、残さず食べようと思いました。
- 自分たちで収穫したお米でおにぎりを作って食べた時は、今までで一番おいしいと感じて、感動しました。

成果

- 米作りの行程を体験することで、生産者の苦労や工夫を肌で感じ、食べ物へのありがたみを深く理解する貴重な機会となった。
- 利根川に近く豊かな水資源に恵まれた栗橋地区の特性を、体験を通じて学ぶことができた。
- 自然の恩恵と自分の住む地域の誇りを再発見し、郷土に対する深い理解と愛着を得ることができた。